

お元気ですか つかじさちの

第720号

日本共産党高知県議会活動報告ニュース
2014年4月27日発行
電話 088-823-9524 (議会控室)
088-843-9281 (自宅)

フレッシュ便



議会報告

共産主張の「招致」が事実上実現 とでん新社長が議会に説明に

日本共産党県議団は「土曜暴力団問題」に際する「真相究明」決議、「(自民県議の)社会的道義的責任を問う決議を提案し、全会一致、賛成多数で可決。県議会史上初めて、現職議員辞任に世論と共に迫り込みました。

そして「予算を束結した議会として土曜から面接話を聞くべき」と参考人招致を一貫して提案してきました。しかし、自民、公明など他会派の反対で実現していませんでした。一新とは言えず、今議会で、土曜問題を取り上げ、「生まれ変わった」と、県民の信頼を得ることが重要」との議会答弁と、新しい2

人の役員を除いて常勤監査をはじめとした役員がそのまま居座っている事実を示して、とても一新されたとは言えないと、きびしく指摘。こうした中で、新社長の側から「議会に説明したい」と申出があり、実現したものです。



会場からも活発な質問や意見が出た講演会＝13日、高知市

「原発ゼロ」広げて

26.4.18

高知県連絡会講演会と総会
原発をなくし、自然エネルギーを推進する高知県民連絡会は13日、講演会と14年度の総会を高知市で開き100人が参加しました。
福島復興共同センター代表委員で福島県農林連合会長の亀田俊英さんが講演しました。自らが講演しました。自宅が福島原発の16km圏内にあり今も避難生活をしている亀田さんは、福島原発事故の深刻さや復興が進まない現状などを話し、原発ゼロを実現させ、エネルギーと生活物資を地場でまかなう自立型社会への転換の必要性を訴えました。
「汚染水対策や除染が進まないことや、長期化する避難生活など困難な問題がたくさんある。一方で、福島県の全自治体で廃炉決議が可決されたし、国と東電の責任を問う裁判も起きている。原発ゼロの運動を全国で広げる運動が大事になっている」と話しました。
総会では、金曜行動の継続や伊方原発(愛媛県伊方町)再稼働に反対する運動を強めることを確認しました。解任改選阻止へ総会と記念講演北九州共同センター北九州市の憲法改悪反対北九州共同センターは12日、小倉北区内で第7回総会を開きました。石川康宏・神戸女学院大学教授が記念講演しました。53人が参加しました。
総会では、安倍政権の秘密保護法の施行や解任改選による集団的自衛権の行使容認など無謀な改憲策動を打ち破るため、▽秘密保護法の廃止の街頭宣伝、学習会、署名活動を行う▽「平和・憲法ポスター」1000枚張り出し作戦の展開▽他の団体・個人との共闘を進めることなどを決めました。
石川氏は講演で、自民党の「改憲案」が、国民の抵抗を抑圧する国へ進める危険な内容だと説明。「アメリカと一緒に戦争できる国づくりをめざす改憲内容が大いに宣伝することが大事」と強調しました。

なるがも日記

No. 718

今年度の予算や県の施策を学ば議論する県議会常任委員会が7月10日開かれ、今年度は総務常任会に所属しているため、教育委員会や警察本部などの主要な施策と審議しました。
教育委員会では、教員採用を増やすことが大切、先生のいない教室もゼロにすること、教育行政の最前線の責任を強く要請しました。